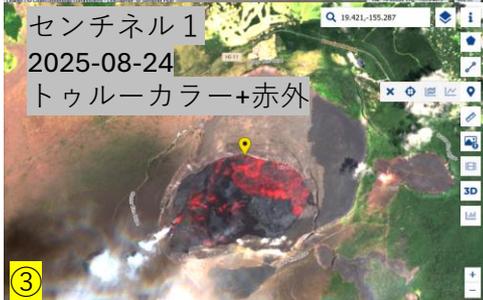


昨年(2024)の12月23日から、ハワイのキラウエア火山が断続的に活発に活動しています。直近の噴火活動はエピソード31と名付けられています。8月22日14:00(日本時)に始まり8月24日07:52に終わりました。その間の観測データがコペルニクスブラウザから得られます。

更に現地の豊富なデータが米地質調査所(USGS)ウェブサイトから入手できます。  
<https://www.usgs.gov/volcanoes/kilauea/volcano-updates>

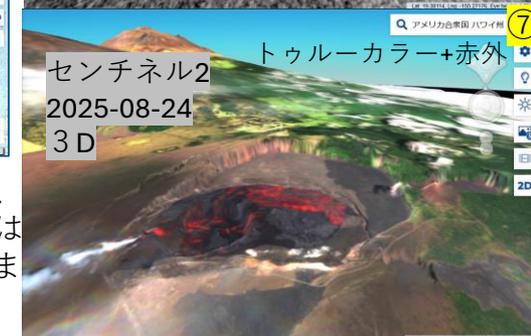


⑤

アメリカ ハワイ島  
キラウエア火山 Kilauea  
ハワイアン・エンペラー・ホットスポット火山群 楯状火山  
位置：北緯19.421度 西経155.287度  
標高：1,222m

19.421,-155.287

<https://volcano.si.edu/volcano.cfm?vn=332010>



各種衛星データとウェブサイト情報を結び付けながら、「考える翼」を育みましょう。

①：キラウエア火山からの火山ガスは主に水蒸気、二酸化炭素、二酸化硫黄(SO2)です。SO2は南西に約540km広がっています。噴火活動休止中でもSO2の平均排出量は通常1,200~1,500トン/日という数値におどろきます。

\* 気象庁が6月23日新燃岳山麓で実施した現地調査では、SO2 1日あたりの放出量は4000トンでした

③：高温部分が赤く表示されます。②⑥⑦⑧⑨と対比すると2つの噴火口からの溶岩の流れがイメージできます。

なお、⑨は前回の噴火活動中、⑧は前回の活動前の説明図です。

今回の噴火活動期間エピソード31の説明図に期待したいですね。

⑩：キラウエア火山周辺には多くのライブカメラが設置されています。今後も参考になるサイトですね。

⑩

山頂 ライブカメラ (複数アリ)

\* 衛星データと対比させたいですね

©USGS

<https://www.usgs.gov/volcanoes/kilauea/summit-webcams>

次の噴火エピソード32は、9月第1週にも始まるのではなかろうかとみられています。

